

# 青 雲

ひえなえ せいきち  
— 稗苗 清吉とともに —

県議会ニュース

第83号

平成31年1月1日

発行所

自民党富山県議会議員会

ひえなえ清吉事務所

0765-33-9880

## 住民福祉優先を貫きながら

年頭所感

## 県政の課題に取り組みます

県議5期20年の新年は、奇しくも平成の元号が変わる節目の年になります。振り返れば、政務活動費の不正問題など県民の厳しい視線の中で議長を拝命し、議会基本条例の制定にこぎつけたのが印象的です。

新年は県民の信頼回復、福祉優先施策に全力を傾注致します。皆様のご健康を心からお祈りし、ご挨拶といたします。

## 予算特別委で15問ただす

稗苗県議 久々に登壇する

12月6日

稗苗県議は12月6日、予算特別委員会で久々に登壇。人材確保、富富富、立山・黒部の三点、15問の質疑を行い、「予特」の感触を確認したよう。

化共生プランを策定する。

### 障害者雇用ふやせ

外国人労働者が増加  
稗苗県議 障害者雇用推進にも、施設整備や専門職員の配置が必要と考える。

者と雇用事業所が毎年伸びている。どう対処？

石井知事 昨年10月時点9800人と5年前の1.6倍だ。外国人材・多文



質問する稗苗県議

## 「中山間地条例」2月議会に提出

稗苗県議 “全会一致めざす”

県の総面積の7割、人口の2割が生活する中山間地域は、高齢化の加速で日常生活が困難に。若

者の流出で産業や集落活動の担い手不足など総合的対策が求められている。

この条例(案)は県に、中山間地域創生総合戦略の策定と具体的な施策を定めるものです。

決算特別委員会では委員長として仕切る(11月26日)



## 県議会本会議で29年度決算を認定

稗苗県議は12月12日の県議会本会議で、11月26日の決算特別委員会であった総括質疑の内容を委員長として報告。可決、認定されました。

決算委員会は10月8日から29年度決算を慎重審議してきました。

### 富富富を全国で

稗苗県議 富富富栽培が目標1千haに届かなかった理由は？

芝田農水部長 異品種混入不安もあったが、今年は「1等比率99%で、食味よし」に。収量面で栽培マニュアル見直す。

稗苗県議 富富富の全国展開には、個々の農家の自由出荷にすべき。

芝田農水部長 今年JAに一元化。来年以降、多くの販売ルートが必要だ。

### 立山・黒部ブランド化を

稗苗県議 ロープウェイでは「称名滝・大観音」立山駅「美女平」の2案がある。どう議論を進めていくか。

猪俣局長 2案いずれか決めたわけではないが、ロープウェイ方式に異論はなかった。世界から選ばれ続ける観光地になるよう取り組む。

具体的には、基幹集落に生活サービスや地域活動の場を集めて周辺集落を結び「拠点づくり」をしながら、移住促進、若者の就労・交通確保をめざしています。

11月議会では、自民党議員総会と各会派代表者会議で了承されました。

終始緊張し参観  
国民保護実働訓練  
10月31日  
テログループによるサリン散布など大規模テロを想定した県の国民保護共同実働訓練は10月31日、南砺市福野体育館を中心を実施されました。

関係機関の初動対応や、住民避難を实地に行い、対処能力の向上と県民啓発を図るもので、稗苗議員は終始、緊張して参観しました。

原子力に土砂も  
複合対応訓練  
11月11日  
平成30年度の原子力防災訓練は11月11日、志賀原発(石川県)の事故に水見市平地区での土砂災害が加わったことを想定して実施されました。

広範囲の複合災害とあって、参加者は緊張して訓練に当たり、無事終了しました。

新春研修会  
1月19日(土)  
10時~13時  
グランミラージュで「元愛知県民から見た魚津の自然と現状」  
魚津市企画政策課  
伊申 祐紀氏  
稗苗事務所

# わらび会(稗苗後援会)女性部 研修会開く

## 女性の輝き 一段とまぶしく

12月15日  
スカイホテル魚津

わらび会(稗苗清吉後援会・女性部)は12月15日午後、「女性の集い」をスカイホテルで開き、2百数十名が参加されました。

島澤ゆきみ・わらび会会長、藤森友義・稗苗後援会長の開会挨拶に続き、富山県生活環境部長・須河弘美さん「女性部長からお伝えする県政」の講演がありました。

### 県生活環境部長須河さんも講演



本音で話された須河弘美生活環境部長



魚津に愛情たっぷり 武田慎一県議

須河部長は、富山県庁唯一の女性部長としての哀歓を、ユーモア交えて話されました。会場からの質問にも丁寧にお答えいただき、満場の共感が広がりました。

ついで「魚津の孫」と自称する県会議員・武田慎一さん(南砺市在住)が、母の実家・北陸堂書店のあった文化町活性化など、魚津市の課題を多くの自作映像で紹介されました。終わりに稗苗清吉県議が、12月議会を中心にユーモア交えて県政報告。相馬かしく・わらび会副会長の開会挨拶で締めくくりました。

# 観光振興で新川の新生を

## みずほ証券・宝田氏が力説 新川広域圏

新川広域圏の市町村議員研修会は11月16日、黒部公民館であり、稗苗県議も出席して、活発な意見交換がありました。

みずほ証券・法人業務部長の宝田健一氏が「新

川広域圏の魅力映す観光振興による地域創生」として講演。

新川地域の人口は1985年の14・1万人がピーク。2045年には8・2万人に減少する。外国

人旅行者の宿泊数、キャットシユレス化による買物増が力ギとなります。

黒部峡谷ホテルペンルーの周遊化による観光需要創出が必要。魚津市と黒部宇奈月温泉駅を結ぶ相乗りタクシー「おもてなし魚津直行便」など、示唆に富むお話がありました。



## 松倉の黒崎公民館長が発表 新川中山間活性化フォーラム

11月27日 天神山交流館

県新川農林振興センターの新川中山間地域活性化フォーラムは11月27日、天神山交流館であり、福井県小浜市宮川地区むらづくりの実践を聞いたあと、魚津市松倉地区活性化9年間の取り組みを黒崎充公民館長が発表されました。

まずは地域住民が松倉地区の歴史・自然・文化松倉芸能資源を知った上で地域外に発信する地道な活動が必要であると、永年の経験をふまえて結ばれました。

来年も頑張るぞ！ ひまわり大作戦

「ひまわり大作戦」を締めくくる「収穫祭」は11月23日、稗苗事務所前広場であり、32名の参加者に紙谷農水課長補佐、川島農業振興班長、稗苗県議と来賓も加わっていただき、「来年も頑張るぞ！」と、決意を新たにしました。

## 金山谷自治会に 北陸農政局長賞

農水省北陸農政局の「豊かなむらづくり表彰式」は11月26日、石川県のしいき迎賓館であり、魚津市の金山谷自治会が北陸農政局長賞に輝きました。

集落ぐるみの電気柵の施工、花苗の植栽などの活動が評価されたもの。おめでとございます。



片貝の高齢者学級で

## 県政報告会は 天神と片貝で

稗苗県議の県政報告会は、11月20日は天神地区で(60名参加)、同24日は片貝地区(28名参加)で実施しました。

昨年の県議会議長就任以来、席を温める間もない活躍ぶりを、ユーモア交えて語る稗苗節に、参

## 編集後記

加した皆さんは満足げでした。

新年を迎えましたが、新元号が5月2日からとあつては、どうも落ち着かない感じがします。

ともあれ正月は、「おめでと〜」を交わしながら、お互いの健康と活躍を祈りましょう。(Q)

## 主な稗苗県議日程

- <10月>
  - 1日 決算特別委員会の総括説明
  - 3日 県総合防災訓練(日産化学)
  - 8日 元気とやまウオーラリー
  - 14日 北方四島交流受入事業(セレネ)
  - 24日 中山間地域振興条例検討
  - 31日 県国民保護共同実働訓練
- <11月>
  - 2日 県地方議員連絡協議会
  - 3日 ねんりんピック開会式
  - 8日 決算特別委員会
  - 16日 新川圏市町村議員研修会
  - 26日 12月議会開会
  - 29日 県山村振興議員連盟総会
- <12月>
  - 2日 パークゴルフ協会納会
  - 4日 新川経済倶楽部
  - 12日 12月議会閉会
  - 15日 わらび会研修会
  - 魚津市陸協納会
  - 16日 魚津歩こう会総会・懇親会
- <1月の予定>
  - 4日 魚津漁協初せり
  - 県庁初顔合わせ
  - 8日 山村振興議員連盟役員会
  - 11日 石井隆一懇親会
  - 18日 富山県警察年頭視閲式
  - 19日 新春研修会

稗苗県議への連絡	事務局	TEL 33-9880
		FAX 33-9881
	議員宅	TEL 33-9534
		FAX 33-9458
	携帯	090-8966-8803
	Eメール hienae@nice-tv.jp	
	ホームページ http://hienae55.net/	